

12th International Conference on Frontiers of Polymers and Advanced Materials

出張報告書

作成日：2014年3月19日

文責：同志社大学大学院

理工学研究科 機械工学専攻

構造工学研究室 M2 近藤翼

学会名：12th International Conference on Frontiers of Polymers and Advanced Materials
(12th ICFPAM)

主催：International Union of Pure and Applied Chemistry

開催期間：8-13th December 2013

開催場所：University of Auckland, Auckland, New Zealand

発表題目：Improvement of fatigue life and prevention of internal crack propagation
along carbon fiber in plain-woven CFRP modified with micro and nano sized
glass fibers

発表および連名者：Tsubasa Kondo, Kazuya Okubo, Toru Fujii

同道者：None

発表形式：Short Oral (3 minutes) and Poster (2 hours)

学会 HP：<http://www.icfpam2013.com/call-for-abstracts/>

私は2013年12月8日～13日にニュージーランドのオークランド大学で開催された、国際純正応用化学連合主催の12th International Conference on Frontiers of Polymers and Advanced Materialsに参加しました。下記にその詳細を記します。

《京都からオークランドへの移動》

7日の午前中に関西国際空港から仁川国際空港（ソウル）経由でオークランド国際空港に移動しました。飛行機での移動時間は12時間以上になりとてもハードでした。ニュージーランドは自国の自然環境や生態系を守るために外来種対策にとっても厳しく、オークランド国際空港での検疫はとても厳重で検疫探知犬などが数多くいました。オークランド国際空港に着いてからはバスでオークランド大学やホテルがあるオークランド市内へと移動しました。

《12th ICFPAMに参加》

この学会は化学系の研究内容の発表が多く、私に取り組んでいる複合材料に関する研究

を発表している人はおらず、機械工学を専攻している方も非常に少ない学会でした。私はこの学会で3分間のショートプレゼンテーションとポスター発表を行いました。初の国際学会でとても緊張しましたが、ショートプレゼンテーションも無事発表することができ、ポスター発表の際の質疑応答にも持参した予備パワーポイントを用いて答える事が出来ました。日本の大学からの参加されている大学院生も何名かおり、少し安心することが出来ました。

カンファレンスディナーでは今までに経験したことのないような会場での開催であり、また海外の方ばかりとのディナーという日本ではなかなか経験しない状況での食事となりとてもいい有意義な時間を過ごすことが出来ました。本学会発表を行うまでに、英文原稿添削や発表練習等を通じて自分の英語力の未熟さを痛感し、辛い時期もありましたが、一人で海外の学会に参加し研究発表をしたという経験は自分にとってとても大きな自信となりました。

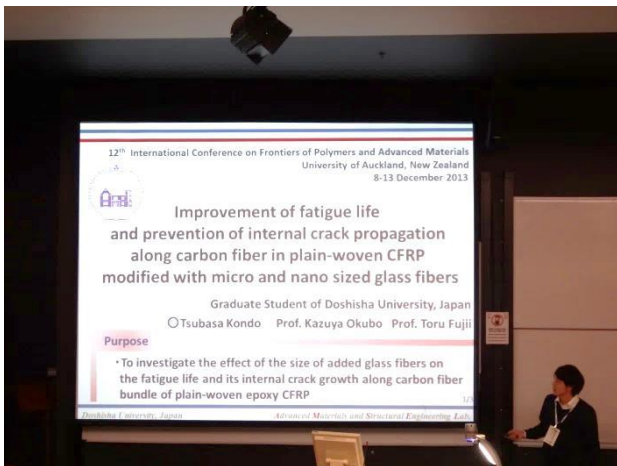
《オークランド 周辺を観光》

学会期間中に開催されたカンファレンスツアーにも参加させて頂きました。カンファレンスツアーではオークランド近郊の Waitkere Ranges と西海岸および熱帯雨林を散策しました。ニュージーランドは自然豊で日本では見られない植物や花が多く咲いていました。学会が終わってからは学会で知り合った学生や教授の方々と夜ごはんを食べに市内を散策したり、南半球で一番高いタワーのスカイタワーに上ったりしました。しかし、スカイタワーの高さは東京スカイツリーの1/2です。オークランドの都市部は比較的小さな街で歩きでの移動が可能でしたが、市内は坂がとても多く、歩いての移動はかなりハードでした。その他にもオークランド動物園やカンファレンスツアーの際にガイドさんからおすすめしてもらったロトルアという温泉街を観光し、そこでは先住民のマオリ族の文化にも触れることができ有意義な時間を過ごすことが出来ました。

《オークランドから京都へ移動》

市内からバスでオークランド国際空港に移動し、出発時と同様、仁川国際空港（ソウル）経由で関西国際空港に到着しました。

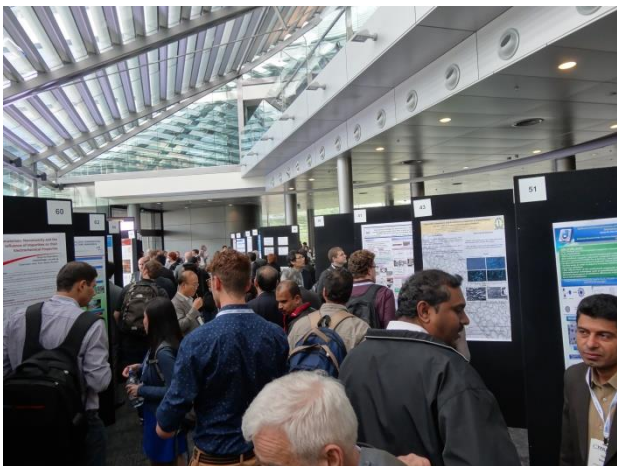
最後になりましたが、このような素晴らしい機会を与えてくださった藤井先生、大窪先生および当研究室の皆様に深く感謝いたします。



口頭発表中の私



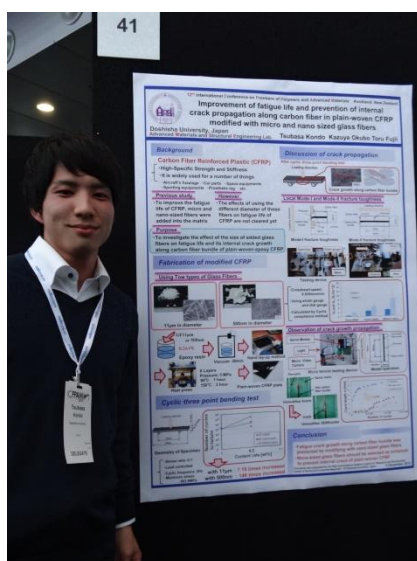
基調講演の様子



ポスターセッションの様子



カンファレンスディナーの様子



ポスターと私



スカイタワーとオークランドの街並み



学会ツアーの様子（熱帯雨林散策）



学会ツアーの様子（オークランド西海岸）